**盛土等情報管理システム共通仕様書**

令和６年７月

国土交通省

農林水産省

林野庁

**目　　次**

[1. はじめに 3](#_Toc171424660)

[1.1 盛土等情報管理システムとは 3](#_Toc171424661)

[1.2 盛土等情報管理システム共通仕様書の目的 4](#_Toc171424662)

[1.3 盛土等情報管理システムの対象範囲 5](#_Toc171424663)

[1.4 関連する法令・ガイドライン等 6](#_Toc171424664)

[2. システム運用フロー 7](#_Toc171424665)

[2.1 新規盛土等の許可申請・届出における情報管理の流れ 7](#_Toc171424666)

[2.2 既存盛土等の調査や不法・危険盛土対応における情報管理の流れ 10](#_Toc171424667)

[3. システム画面フロー 11](#_Toc171424668)

[3.1 管理自治体向け 12](#_Toc171424669)

[3.2 周辺自治体・基礎自治体向け 14](#_Toc171424670)

[3.3 申請者向け 15](#_Toc171424671)

[3.4 一般住民向け 16](#_Toc171424672)

[4. システム構成図 17](#_Toc171424673)

[4.1 システム全体図 17](#_Toc171424674)

[4.2 システムの必要条件 18](#_Toc171424675)

[4.2.1 システムの機器等の構成 18](#_Toc171424676)

[4.2.2 サーバ等の要求性能 19](#_Toc171424677)

[4.2.3 非機能要件 21](#_Toc171424678)

[5. 機能要件 28](#_Toc171424679)

[5.1 管理自治体向け機能 28](#_Toc171424680)

[5.1.1 地図表示機能 28](#_Toc171424681)

[5.1.2 許可申請・届出管理機能 30](#_Toc171424682)

[5.1.3 許可申請書入力・申請機能 32](#_Toc171424683)

[5.1.4 管内盛土等情報管理機能 34](#_Toc171424684)

[5.1.5 検索機能 36](#_Toc171424685)

[5.1.6 施行状況集計機能 37](#_Toc171424686)

[5.1.7 盛土等通報一覧表示機能 43](#_Toc171424687)

[5.1.8 通知機能 44](#_Toc171424688)

[5.1.9 データ管理機能 45](#_Toc171424689)

[5.1.10 ログイン管理機能 46](#_Toc171424690)

[5.2 周辺自治体・基礎自治体向け機能 47](#_Toc171424691)

[5.2.1 地図表示機能 47](#_Toc171424692)

[5.2.2 進捗確認機能 49](#_Toc171424693)

[5.2.3 検索機能 50](#_Toc171424694)

[5.2.4 管内盛土等情報閲覧機能 51](#_Toc171424695)

[5.3 申請者向け機能 52](#_Toc171424696)

[5.3.1 許可申請書入力・申請機能 52](#_Toc171424697)

[5.3.2 様式出力機能 54](#_Toc171424698)

[5.3.3 進捗確認機能 55](#_Toc171424699)

[5.4 一般住民向け機能 56](#_Toc171424700)

[5.4.1 地図表示機能 56](#_Toc171424701)

[5.4.2 盛土等情報一覧表示機能 57](#_Toc171424702)

[5.4.3 盛土等通報機能 58](#_Toc171424703)

[6. データベース整備項目 59](#_Toc171424704)

# はじめに

## 盛土等情報管理システムとは

盛土等による災害から国民の生命・身体を守る観点より、盛土等を行う土地の用途やその目的にかかわらず、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成及び特定盛土等規制法（通称「盛土規制法」）」が国土交通省・農林水産省の共管法として令和5年5月26日から施行された。

盛土規制法の施行に伴い、都道府県・指定都市・中核市（以下、「管理自治体」という。）は、規制区域内における許可申請や届出のあった盛土等のほか、既存盛土等や無許可盛土等についても情報管理を行うとともに、個々の盛土等の情報について、許可等の適切なタイミングで公表していく必要があるが、限られた職員で膨大な量の盛土等の情報管理を行う必要があり、作業の効率化が求められている。

「盛土等情報管理システム」とは、盛土等に係る許可申請から審査、許可及び検査等を管理するとともに、完了した許可・届出盛土等や既存盛土等調査により把握された盛土等など、管内に存在し管理する必要のあるすべての盛土等に係る基礎情報を地図上に整理し、データベースとして一元的に管理するシステムである。

管理自治体は、「盛土等情報管理システム」で情報管理することにより、自治体内の関係部局や周辺自治体・基礎自治体との間で、盛土等情報をリアルタイムで共有することができるほか、当該情報の一部を公表することにより、一般住民による違法性・危険性が疑われる盛土等の監視や、実施されている盛土等の工事への安心材料とすることができる。また、不動産業者や宅建業者に盛土等がされた土地に関する情報を公表することで、土地の購入者等に盛土等の情報が適切に説明され、盛土等による災害の防止などが期待できる。

許可申請や審査・検査業務に加え、

既存盛土等管理や通報受付など

法施行に係る一連の事務を対象

**盛土等情報管理システム**

・盛土等基本情報

・許可・届出情報

・既存盛土等調査情報

・危険盛土対応情報　など

**自治体既存システム**

・地図データ（デジタルマップ）

・基礎データ　　など

管理自治体

申請者

一般住民等

データ連携・取得等

盛土等情報管理

周辺自治体・基礎自治体

情報共有

許可申請等

情報公表

許可・届出、既存盛土調査、

不法・危険盛土対応 など

工事の許可申請・届出

盛土等情報の閲覧・連携

盛土等情報の閲覧・通報

図 1‑1　盛土等情報管理システムの全体イメージ

## 盛土等情報管理システム共通仕様書の目的

本書で示す「盛土等情報管理システム共通仕様書」とは、管理自治体が盛土等情報管理システムを構築するにあたって必要となる共通仕様書の案であり、法令やガイドライン等に基づきシステムとして具備すべき共通の機能要件等を整理したものである。

管理自治体においては、この共通仕様書を基に、必要に応じて自治体の有する既存のGIS等のシステムへの組込みや独自仕様の追加など、システムを構築するにあたって必要な仕様の詳細設計を行い、システムを構築されたい。

なお、自治体ごとに既存システムの取扱が異なるため、本書では連携に関しては記載していないことから、既存システムへの組込みや連携をさせる場合には留意されたい。

また、別紙１において、本システムの運用画面イメージを例示しているため、必要に応じて参考にされたい。

　盛土等情報管理システム構築にあたっての基本的な考え方は以下のとおりである。

* 「盛土規制法」に基づき、許可・届出盛土等や既存盛土等、不法・危険盛土等の自治体が管理する盛土等の情報を一元管理できるシステムとし、デジタル社会を見据えた電子申請等のペーパーレス管理を目指す。
* デジタル技術を最大限に活用し、限られた職員でも効率的かつ円滑に運用できるシステムとする。また、将来的に機能拡張ができるシステム構成とする。
* 管理自治体の現状を考慮し、既存システムや各種データベース等を有効活用した最適なシステムの開発と継続的な安定運用、セキュリティを担保する。
* 管理自治体のみならず、周辺自治体・基礎自治体、申請者や一般住民等に対しても適切に情報提供する。ただし、利用者に応じアクセス可能な範囲、情報項目を設定できるものとする。

## 盛土等情報管理システムの対象範囲

本書で示す「盛土等情報管理システム」の対象範囲は以下のとおり。

盛土等情報管理システムでは、自治体が情報管理すべき盛土等について、そのすべてを対象とすることを基本とする。

具体的には、新規盛土等として、盛土規制法の規制区域内における盛土等の許可及び届出に係る申請・許可・検査等のすべての事務に、既存盛土等として、既存盛土等調査などによる既存盛土等の把握事務に、不法・危険盛土等として、パトロールや通報により把握した盛土等への対処事務にそれぞれ関係し、延いては自治体が情報管理すべき盛土等すべてを対象とする情報管理システムとする。

指定前

規制区域指定後

**新規盛土等**

情報管理すべき

すべての盛土等

許可により工事する盛土等

届出により工事する盛土等（特定盛土等規制区域のみ）

**既存盛土等**

既存盛土等調査により把握された盛土等

指定時に工事中の届出盛土等

**不法・危険**

**盛土等**

不法・危険盛土等

図 1‑2　盛土等情報管理システムの対象範囲

## 関連する法令・ガイドライン等

　盛土等情報管理システムを構築するにあたって関連する法令・ガイドライン等を以下に示す。

（法令）

・宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号、令和5年5月26日施行）

・宅地造成及び特定盛土等規制法施行令（昭和37年政令第16号、令和5年5月26日施行）

・宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則（昭和37年建設省令第3号、令和5年5月26日施行）

（基本方針）

・宅地造成、特定盛土等又は土石の堆積に伴う災害の防止に関する基本的な方針（令和5年5月）

（技術的助言）

　・基礎調査実施要領（規制区域指定編）（令和5年5月）

　・基礎調査実施要領（既存盛土等調査編）（令和5年5月）

・盛土等の安全対策推進ガイドライン及び同解説（令和5年5月）

・不法・危険盛土等への対処方策ガイドライン（令和5年5月）

・盛土等防災マニュアル（令和5年5月）

（その他）

　・安全なウェブサイトの作り方　新版（改訂第7版）

　・個人情報の保護に関する法律（平成15年5月）

　・その他関係法令等

# システム運用フロー

本書で示す盛土等情報管理システムを用いた一般的な情報管理の運用フローについて、利用シーンに応じて、新規盛土等の許可申請・届出、既存盛土等の調査や不法・危険盛土対応、経過観察等の盛土等管理の別に示す。

## 新規盛土等の許可申請・届出における情報管理の流れ

新規盛土等の許可申請・届出における本システムを用いた一般的な情報管理の運用フローを以下に示す。実線が本システムでの操作を表す。

■許可申請の場面

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | 管理自治体 | 周辺自治体基礎自治体 | 一般住民等 |
| 許可証出力許可証受領（補正)・盛土/切土・土石の堆積許可申請（修正申請） | 許可盛土等情報公表情報閲覧許可盛土等情報概略情報共有許可盛土等情報公表・非公表設定許可申請承認/ 許可証発行庁内決裁審査許可申請通知許可申請内容確認 | 適宜、申請状況等情報共有 |  |

※ 変更許可申請においても同様。

■届出の場面（特定盛土等規制区域のみ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | 管理自治体 | 周辺自治体基礎自治体 | 一般住民等 |
| ・盛土/切土・土石の堆積届出 | 届出案件の公表・非公表設定届出通知 | 届出案件情報概略情報共有 | 届出案件情報公表情報閲覧 |

※ 変更届出においても同様。

■工事中の定期報告・中間検査・完了検査の場面

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | 管理自治体 | 周辺自治体基礎自治体 | 一般住民等 |
| 完了検査申請個別許可申請案件進捗既存盛土移行個別許可申請案件進捗管理入力完了検査実施/ 検査済証発行完了検査申請通知完了検査申請書内容確認定期報告提出 | 個別許可申請案件進捗管理入力中間検査実施/ 合格証発行発行定期報告内容確認個別許可申請案件進捗管理入力中間検査申請中間検査申請通知中間検査申請書内容確認定期報告通知 | 許可盛土等情報概略情報共有 |  |
| 中間検査以降の工事施工中間検査合格証受理 |  | 許可盛土等情報概略情報共有 |  |
| 工事完了完了検査検査済証受理 |  | 許可盛土等情報概略情報共有 |  |

## 既存盛土等の調査や不法・危険盛土対応における情報管理の流れ

既存盛土等の調査や不法・危険盛土対応における本システムを用いた一般的な情報管理の運用フローを以下に示す。実線が本システムでの操作を表す。

■既存盛土等調査や規制区域指定時届出の場面

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | 管理自治体 | 周辺自治体基礎自治体 | 一般住民等 |
| 規制区域指定時届出 | 個別盛土等安全管理表（既存盛土等カルテ、不法・危険盛土等カルテ）入力・管理規制区域指定時届出通知既存盛土等調査実施（概ね5年毎） | 既存盛土等情報共有 | 公表情報閲覧 |

■不法・危険盛土等における対応の場面

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | 管理自治体 | 周辺自治体基礎自治体 | 一般住民等 |
|  | パトロール等により確知(違反等があれば)不法・危険盛土等の情報共有盛土等通報通知盛土等通報内容を確認現地調査実施不法・危険盛土等情報を個別盛土等安全管理表（盛土等カルテ）に入力 |  | 盛土等通報内容を入力・送信 |

# システム画面フロー

本書のシステムを使用する際にWEBブラウザに表示される画面のフローを示す。

画面フローは、管理自治体向け、周辺自治体・基礎自治体向け、申請者向け、一般住民向けの4種類を想定している。下表にユーザ権限毎の表示情報を示す。

表 3‑1　ユーザ権限及び表示情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユーザ権限 | 表示情報 | 備考 |
| 管理自治体 | 管内の全ての詳細情報 | 個別盛土等情報 |
| 周辺自治体・基礎自治体 | 管内の情報のうち、管理自治体が選択した（共有を許可された）概略情報 |  |
| 申請者 | 当該申請者に関する案件の許可申請・届出された情報 |  |
| 一般住民 | 管内の情報のうち、公表設定された情報 | 許可盛土等情報（省令第10条等）既存盛土等情報（省令第3条）危険盛土等情報（必要に応じて） |

## 管理自治体向け

　管理自治体向けの画面フローを以下に示す。



図 3‑1　画面フロー図（管理自治体向け）

## 周辺自治体・基礎自治体向け

　周辺自治体・基礎自治体向けの画面フローを以下に示す。



図 3‑2　画面フロー図（周辺自治体・基礎自治体向け）

## 申請者向け

　申請者向けの画面フローを以下に示す。



図 3‑3　画面フロー図（申請書向け）

## 一般住民向け

　一般住民向けの画面フローを以下に示す。



図 3‑4　画面フロー図（一般住民向け）

# システム構成図

## システム全体図

本システムは、インターネットを介して、盛土等に関する情報を登録、共有するシステムであり、WEBブラウザ上で自治体職員や申請者、一般住民等が利用することとする。

盛土等情報管理システムのシステム全体構成は、下図のとおりである。データベース（DB）サーバ及びWEBサーバから構成され、利用者はインターネットを経由して自治体職員パソコン、申請者パソコンからアクセスする。

各自治体のネットワークの運用ルールや情報セキュリティポリシーを踏まえて、システム全体構成を検討するものとする。

デジタル庁では政府共通のクラウドサービスの利用環境整備を進めている。各府省庁で利用する約1,100の政府情報システムすべてでガバメントクラウドに移行すること、原則2025年度末までに全国1,741地方公共団体が20業務のシステムを標準準拠システムに移行する「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化」においても、ガバメントクラウドの利用を努力義務としていることなどを踏まえ、本システムの構築の際はガバメントクラウドの活用を検討することとする。

自治体が有する既存システム（Web-GISや電子申請システム等）との連携は有効であるが、自治体毎に既存システムの取扱が異なるため、本書では言及しない。また、他の法令（都市計画法、森林法、農地法、廃棄物処理法、土壌汚染対策法、土砂条例等）に対する許認可が必要な場合も、自治体毎に申請項目が異なるため、本書では言及しない。

周辺自治体・基礎自治体

**盛土等情報管理システム**

WEBサーバ

GISサーバ

データベースサーバ

管理自治体

申請者・一般住民等

インターネット

インターネット接続用FW

WEBブラウザ

WEBブラウザ

WEBブラウザ

図 4‑1　システム全体構成図

## システムの必要条件

### システムの機器等の構成

#### ハードウェア

　本システムのサーバ構成例を下表に示す。示したサーバ構成例は、オンプレミス環境、クラウド環境いずれにおいても必要なリソースを示している。

表 4‑1　サーバ構成例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No | サーバ名 | 役割 | 必要台数 |
| 1 | WEBサーバ | ・パソコン等からインターネットを経由してアクセスし、本システム（WEBサイト）を表示する。 | 1台 |
| 2 | GISサーバ | ・データを表示したり、入力フォームで盛土等に関する情報を入力したりする。 | 1台 |
| 3 | DBサーバ | ・システムのデータを一元的に管理する。・専用線やインターネット経由で各種データを取得する。 | 1台 |

#### ソフトウェア

本システムを構成するソフトウェアは、拡張性の高く、汎用性のあるものを選定する。

本システムはWEBシステムのため、Microsoft Edge、Google Chrome、Firefox、Safari等の主要なWEBブラウザ（設計時最新バージョン）に対応できるように設計する。

なお、スマートフォンやタブレット端末からの閲覧も想定しているため、適切に稼動するよう設定する。

### サーバ等の要求性能

#### ハードウェア

サーバ、負荷分散装置等の機器の性能と台数については、検討及び設計した機能の内容を踏まえ仕様を設定すること。

本システムのサーバ機器仕様例を下表に示す。示した仕様例は想定される必要最低限のものであるため、個々の要件等を踏まえて仕様を検討すること。

表 4‑2　サーバ機器仕様例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| サーバ名 | 項目 | 仕様例 | 備考 |
| WEBサーバ | vCPU | 4コア 以上 | 個々の要件を踏まえて仕様を検討 |
| メモリ | 8GB 以上 | 同上 |
| ディスク容量 | 50GB 以上 | 同上 |
| GISサーバ | vCPU | 4コア 以上 | 同上 |
| メモリ | 16GB 以上 | 同上 |
| ディスク容量 | 50GB 以上 | GIS関連のアプリケーション、GISデータ等の格納を考慮した仕様を検討 |
| DBサーバ | vCPU | 4コア 以上 | 個々の要件を踏まえて仕様を検討 |
| メモリ | 8GB 以上 | 同上 |
| ディスク容量 | 100GB 以上 | 添付ファイル等を考慮した仕様を検討 |

#### ネットワーク

本システムは、オンプレミス環境もしくはクラウド環境に整備する。

いずれの場合も、セキュリティ対策、ネットワーク構成等は、管理自治体の情報セキュリティポリシーに準じる。

#### 運用管理

サーバの円滑な運用管理を目的に、サーバ等の機器の死活監視・障害監視について、以下について検討、整理を行うものとする。

・死活監視の方法、対象機器、監視頻度等を検討する。

・障害監視の方法、対象となるサービスやプロセス等を検討する。

・監視結果について、運用上、支障をきたすものであれば、その内容を担当職員や保守業者等に通知する方法を検討する。

#### 情報セキュリティ対策

・ウィルス対策（セキュリティパッチ、ウィルス対策ソフト、OS、ミドルウェアの更新等）、不正アクセス対策等のセキュリティ対策を検討する。

・不正アクセス等が発生した際のトレーサビリティを目的に、システムの利用状況をログとして記録すること。

・システムの管理者権限はIDとパスワードにより認証する。IDやパスワード情報を第三者に対して開示、貸与、共有せず、パスワードは適宜変更し、その他の方法でアカウント情報を第三者に漏えいすることのないよう厳重に管理する方法を整理する。

・クラウド環境と庁内環境は、SSL等で接続しセキュリティに配慮する。

### 非機能要件

　本システムの非機能要件項目一覧を下表に示す。

非機能要件に関する設計では、デジタル庁より公表されているデジタル・ガバメント推進標準ガイドラインにおける要件定義の項目を参考としている。

次頁以降に各項目に関して要件を示しているが、システム導入時に自治体の実情に応じて詳細を検討すること。

（参考）デジタル・ガバメント推進標準ガイドラインの公表サイト

<https://www.digital.go.jp/resources/standard_guidelines>

表 4‑3　非機能要件項目一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 項目 | 概要 |
| 1 | ユーザビリティ及びアクセシビリティに関する要件 | 「使いやすさ」をユーザビリティとアクセシビリティの観点から方針に関する事項。※ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック（2024年3月29日発行）を参照する。 |
| 2 | システム方式に関する要件 | クラウドサービス、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等の情報システムの構成に関する全体の方針に関する事項。 |
| 3 | 規模に関する要件 | 機器数、設置場所、データ量、処理件数、利用者数に関する事項。 |
| 4 | 性能に関する要件 | 応答時間、バッチ処理時間等に関する事項。 |
| 5 | 信頼性に関する要件 | 信頼性について稼働率等に関する事項。 |
| 6 | 拡張性に関する要件 | システムの性能及び機能拡張性要件に関する事項。 |
| 7 | 中立性に関する要件 | 調達コストの削減、透明性向上を図り、オープンな標準的技術又は製品を用いる等の要件に関する事項。 |
| 8 | 継続性に関する要件 | 運用の静属性について、障害、災害時等による情報システムの問題発生時に求められる機能、システム構成、その目標復旧時点及び目標復旧時間等に関する事項。 |
| 9 | 情報セキュリティに関する要件 | 情報セキュリティ対策に関する要件に関する事項。各自治体の情報セキュリティポリシーを参照する。 |
| 10 | テストに関する要件 | システムの設計から運用開始に至るまでの全てのテストについて、テストの種類、目的、テスト内容等に関する事項。 |
| 11 | 教育に関する要件 | システム利用者に対する教育について、対象者、実施手順、マニュアル作成等に関する事項。 |
| 12 | 運用に関する要件 | 運用時間、監視、障害復旧等に関する要件に関する事項。 |
| 13 | 保守に関する要件 | システムを構成するクラウドサービス、ハードウェア、ソフトウェア、アプリケーションプログラム等の保守等に関する要件に関する事項。 |

#### ユーザビリティ及びアクセスビリティに係る要件

##### 利用者の種類及び特性

　盛土等情報管理システムの利用者の特性を目的に応じて以下のとおり区分する。

表 4‑4　利用者一覧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No | 利用者権限 | 利用者 | 利用者特性 |
| 1 | 管理自治体権限 | 自治体担当職員 | ・盛土等許可申請に係る情報を登録、変更、削除、参照する。・管内の全ての登録された情報（詳細情報）登録、変更、削除、参照する。 |
| 2 | 周辺自治体・基礎自治体権限 | 管理自治体ではない自治体担当職員 | ・管理自治体より情報共有許可された情報を閲覧する。 |
| 3 | 申請者権限 | 申請者 | ・盛土等許可申請・届出に係る情報を登録し、申請する。・自己が申請した申請情報を閲覧、進捗確認等を行う。 |
| 4 | 一般権限 | 一般住民等 | ・管内の情報のうち、公表設定された情報のみ閲覧する。 |
| 5 | システム管理者権限 | システム管理者 | ・システムの設定項目等のメンテナンスを行う。 |

##### ユーザビリティ要件

　本システムの利用者が使いやすいと実感することにより利用促進され、使いやすさは利用者の満足度や業務効率の向上に大きく寄与する。本システムは、自治体職員をはじめとし、幅広い利用者を想定しているため、誰もが使いやすいデザイン、画面設計を十分に検討し、設計すること。

表 4‑5　ユーザビリティ要件

| No | 項目名 | 仕様 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 画面構成 | ・情報が整理されていて、何をすればよいかが直感的に分かるような画面レイアウトとする。・無駄な情報やデザイン、機能を排除し、シンプルで分かりやすい画面とする。・十分な視認性のあるフォント及び文字サイズを用いる。 |  |
| 2 | 操作方法のわかりやすさ | ・最小限の操作、入力等で利用者の作業ができる。・画面上で入出力項目は片手だけで主要な操作が完了する。 |  |
| 3 | 指示や状態のわかりやすさ | ・操作の指示、説明、メニュー等には、利用者が正確にその内容を理解できる用語を用いる。・必須入力項目、任意入力項目の表示方法を変える等、各項目の重要度を利用者が認識できるようにする。・システムが処理を行っている間、その処理内容を利用者が直ちに分かるようにする。 |  |
| 4 | エラー防止と処理 | ・利用者が操作、入力等を間違えないようなデザイン、案内とする。・入力内容の形式に問題がある項目については、それを強調表示する等利用者がその都度その該当項目を容易に見つけられる。・重要な処理については、事前に注意表示を行い、利用者の確認を促す。・エラーが発生した際、利用者が容易にエラーを解決できるよう、エラーメッセージの表示、修正方法等について分かりやすく示す。 |  |
| 5 | ヘルプ | ・利用者が必要とする際、ヘルプ情報やマニュアル等を参照できるようにする。 |  |
| 6 | ガイドライン等 | ・内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室の「Web サイトガイドブック（2019年4月18日）」、デジタル庁の「ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック（2024年3月29日発行）」に準拠する。 |  |

##### アクセシビリティ要件

　利用者が各種操作を正確に実施するために、操作しやすく、誤操作の生じないシステムとなるようにすること。

表 4‑6　アクセシビリティ要件

| No | 項目名 | 仕様 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 基準等への準拠 | ・JIS X 8341-3に準拠し、アクセシビリティを確保した設計・開発を行う。 |  |
| 2 | スマートフォン対応 | ・システムで閲覧する際は、スマートフォン対応を実現する。・実現方法（WEBブラウザ、アプリ）はそれぞれで検討する。 |  |

#### システム方式に関する要件

　システム方式に関する全体方針を以下に示す。

表 4‑7　システム方式に関する全体方針

| No | 項目名 | 全体方針 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | システムアーキテクチャ | ・自治体独自にサーバを構築するオンプレミス型もしくはクラウドサーバによりWEBサービスを提供する。 |  |
| 2 | アプリケーションプログラムの設計方針 | ・システムを構成する各コンポーネント間の疎結合、再利用性の確保を基本とする。・開発時の生産性や保守性向上を目的とし、画面、業務運用、データアクセス方法を極力疎結合な構造とし、変更等における影響範囲を最小する。 | 独立性あり |
| 3 | ソフトウェア製品の活用方針 | ・クライアント端末に特別なソフトウェアをインストールすることなく、クライアント端末で仕様できる標準的なソフトウェアでシステム利用が行える。・広く市場に流通し、利用実績を十分に有するソフトウェア製品を活用する。 |  |

#### 規模に関する要件

　サーバスペックを検討するため、本システムで取扱うデータ量（1件あたりのデータ量（添付ファイル等）及び登録件数）、保管期間、同時利用者数を下表に示す。なお、下表に記載の内容は想定を示していることに留意されたい。

本システムで想定する登録件数や同時利用者数については、自治体の実情（これまでの実態から想定される登録件数、システム方式やネットワーク環境、利用する端末、利用者数等を考慮）に応じて設定すること。システムが正常に作動するよう、余裕を見た想定数の設定が望ましい。

表 4‑8　登録件数（想定）

| No | 対象 | 概要 | 登録件数（件） | 保管期間 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | 新規登録データ | 新規で登録される許可・申請データ、添付ファイル | ●●件程度 | 半永久 |  |
| 2 | 既存盛土等データ | 既存盛土等として登録されるデータ、添付ファイル | ●●件程度 | 半永久 |  |
| 3 | その他ドキュメントデータ | 関連ファイル等ファイルとして保存された各種データ | ●●件程度 | 半永久 |  |

表 4‑9　同時利用者数（想定）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 利用者 | 概要 | 利用者数 | 備考 |
| １ | 管理自治体、周辺自治体・基礎自治体の担当職員 | 盛土等の許可申請・届出に係る情報を登録、変更、削除する。当該自治体の登録された情報を閲覧する。 | ●●名程度 |  |
| 2 | 申請者 | 盛土等の許可申請・届出に係る情報を登録し、申請、閲覧する。 | ●●名程度 |  |
| 3 | 一般住民等 | 許可盛土、既存盛土等の情報を閲覧する。 | ●●名程度 |  |

#### 性能に関する要件

　本システムにおける性能に関する要件のうち、平常時におけるオンラインレスポンス目標値（サーバ処理時間）及びオンラインレスポンス順守率を以下に示す。

　なお、システムの円滑な利用のため、各自治体にて目標値を設定し、これを順守する。

表 4‑10　オンラインレスポンスタイム目標値例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間帯 | 処理内容 | 目標値 | 順守率 |
| 平常時 | 登録処理 | 1.0秒以内 | 90％以上 |
| 更新処理 | 1.5秒以内 | 90％以上 |
| 検索処理 | 1.5秒以内 | 90％以上 |

#### セキュリティに関する要件

情報セキュリティポリシーは、各自治体のセキュリティポリシーに準拠する。

# 機能要件

## 管理自治体向け機能

### 地図表示機能

#### 機能概要

・地図の拡大縮小、移動ができる。背景地図を切り替える。

・盛土規制法に基づく規制区域等の区域情報をレイヤ表示する。

・地図上に、管理自治体の管内の盛土等情報を表示する。

#### 機能要件

・各レイヤの凡例を表示すること。

・各レイヤの表示・非表示をチェックボックスで選択でき、重ねて表示できること。

・表示地図の縮尺を拡大・縮小できること。

・表示地図を任意の方向に移動できること。

・背景地図として地理院地図や管理自治体が保有している地図が表示されること。

・背景地図を標準地図、航空写真等に切り替えができること。

・盛土規制法に基づく宅地造成等工事規制区域や特定盛土等規制区域等の区域情報レイヤを地図上に表示できること。

・盛土規制法に基づく許可・届出盛土等、既存盛土等、不法・危険盛土等のレイヤ（ポリゴンデータもしくはポイントデータ）を地図上に表示できること。

・当該盛土等をオンマウスした際、強調表示するとともに、当該盛土等の概略情報を吹き出し等でポップアップ表示すること。

・当該盛土等を選択した際、強調表示するとともに、当該盛土等が許可申請や届出案件の場合には許可申請案件進捗管理一覧画面に、既存盛土等の場合には個別盛土等安全管理表（既存盛土等カルテ、不法・危険盛土等カルテ）画面に移動すること。

・既存盛土については、既存盛土等調査内において安全性把握調査の優先度評価を行った場合に、当該優先度に応じて盛土等を色分け表示できること。

・盛土等通報フォームから通報された盛土等について、位置情報をもとに表示できること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑1　データ項目

| No | データ項目 | データの内容 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 背景地図 | 背景地図（標準地図、航空写真、白地図等）を表示する。 |
| 2 | 宅地造成等工事規制区域 | 宅地造成等工事規制区域のポリゴンデータ |
| 3 | 特定盛土等規制区域 | 特定盛土等規制区域のポリゴンデータ |
| 4 | 行政界 | 行政界のポリゴンデータ |
| 5 | 許可盛土等 | 許可盛土のポリゴンデータもしくはポイントデータ |
| 6 | 届出盛土等 | 届出盛土のポリゴンデータもしくはポイントデータ |
| 7 | 既存盛土等 | 既存盛土のポリゴンデータもしくはポイントデータ |
| 8 | 既存盛土等の優先度評価 | 既存盛土の優先度評価のポリゴンデータもしくはポイントデータ |
| 9 | 不法・危険盛土等 | 不法・危険盛土のポリゴンデータもしくはポイントデータ |
| 10 | 通報盛土等 | 通報盛土等のポリゴンデータもしくはポイントデータ |

### 許可申請・届出管理機能

#### 機能概要

・申請者からの許可申請・届出の内容を確認し、進捗を管理する。

・申請等の受領、許可証の発行、許可情報等の公表等を行う。

・定期報告、中間検査、完了検査の実施状況を入力・管理し、検査済証等の発行を行う。

・許可申請書類等を出力する。

#### 機能要件

・許可申請・届出されている情報を全て表示すること。

・管理番号を選択すると、申請状況等が一体的に整理された表を表示すること。

・申請者からの許可申請・届出の内容を表示、編集、申請取消等の操作ができること。

・許可申請案件の定期報告、中間検査申請、完了検査申請の受領、中間検査、完了検査の実施状況を入力・管理できること。

・審査・起案等のため、許可申請書類、届出書類、定期報告書類、中間検査申請書類、完了検査申請書類を、添付書類も含め、PDF出力ができること。

・管理自治体職員による申請内容の補正指示ができ、指示時にはコメントを付記できること。

・承認・許可等の対応状況（受付、未確認、確認済、審査中、許可等）を入力できること。また、対応状況が登録・更新された場合、申請者へ通知メールが送信されること。

・許可・届出盛土等の平面形状（シェープファイル）を当該案件に紐づけ登録できること。

・工事が完了した場合、登録された情報一式をボタンクリック等で既存盛土等へデータ移行できること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑2　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 管理番号 | 盛土等ごとの管理番号 |
| 2 | 対応状況 | 受付、未確認、確認済、審査中、許可等のステータス |
| 3 | 公表日 | 公表した年月日 |
| 4 | 許可申請・届出年月日 | 許可申請・届出年月日 |
| 5 | 許可年月日 | 許可年月日 |
| 6 | 受付番号 | 受付番号 |
| 7 | 種別 | 許可申請、届出等 |
| 8 | 行為の種類 | 盛土・切土、土砂の堆積 |
| 9 | 工事施工者の氏名又は名称 | 工事施工者の氏名又は名称（個人名や会社名等） |
| 10 | 土地の所在地 | 土地の住所 |
| 11 | 工事着手（予定）年月日 | 工事着手（予定）年月日 |
| 12 | 工事完了（予定）年月日 | 工事完了（予定）年月日 |
| 13 | 定期報告 | 定期報告の年月日、未実施等 |
| 14 | 次回定期報告 | 次回定期報告予定の年月日等 |
| 15 | 中間検査 | 中間検査の年月日、未実施、要不要等 |
| 16 | 完了検査 | 完了検査の年月日、予定年月日等 |
| 17 | 完了処理 | 既存盛土等への移行 |
| 18 | 備考 | 共有・確認しておくべき事項 |

### 許可申請書入力・申請機能

#### 機能概要

・紙での申請など、申請者からシステムを使用せずに申請された各種許可申請・届出に係る情報を、管理自治体において代わりに入力、編集、登録する。

（本機能は、5.3.1の申請者向けの機能を管理自治体においても入力できるようにするものである。）

#### 機能要件

・各種許可申請に必要な情報を入力できること。

・入力が必須の項目には「必須」と表示すること。

・入力に関する補足事項があれば、テキストで注意書きを表示すること。

・入力項目は各種様式に従って表示すること。

・申請書・届出書への添付書類をPDFで添付できること。・入力途中に内容を一時保存でき、再ログイン後に途中段階から再開できること。

・内容確認のため、申請内容のプレビュー表示が可能であること。

・申請に係るオンラインマニュアルや申請方法を参照できること。

・許可後に変更がある場合、修正し再度許可申請できること。・各種様式について申請、届出された場合、管理自治体のメニュー一覧画面に通知表示される。

・以下の様式の内容が入力、PDF出力できること。

　　　【許可共通】

　　　　・様式六許可証

　　　【許可申請】宅地造成及び特定盛土等

　　　　・様式二新規許可申請

　　　　・様式七変更許可申請

・様式十三中間検査申請

・様式十四中間検査合格証

・様式九完了検査申請

・様式十検査済証

【許可申請】土石の堆積

・様式四新規許可申請

・様式八変更許可申請

・様式十一確認申請

・様式十二確認済証

【届出】特盛区域内

・様式十九特盛区域の届出（宅地造成及び特定盛土等）

・様式二十特盛区域の届出（土石の堆積）

・様式二十一特盛区域の変更届出（宅地造成及び特定盛土等）

・様式二十二特盛区域の変更届出（土石の堆積）

【届出】区域指定時

・様式十五区域指定時の届出（宅地造成及び特定盛土等）

・様式十六区域指定時の届出（土石の堆積）【工事の標識】

・様式二十三工事の標識（宅地造成及び特定盛土等）

・様式二十四工事の標識（土石の堆積）

【その他】

・定期報告（任意様式）

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑3　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 申請番号 | 申請番号、日時、種別、申請様式等 |
| 2 | 申請内容 | 入力画面で入力された情報等（各様式に従う） |
| 3 | 添付ファイル | 許可申請・届出に必要な書類（PDF、画像等） |

### 管内盛土等情報管理機能

#### 機能概要

・管理自治体が管理しなければならない管内の盛土等の情報を一覧管理する。

・個別盛土等の安全管理表（既存盛土等カルテ、不法・危険盛土等カルテ）の管理を行う。

・個別盛土等に紐づく図面や写真等を管理する。

・個別盛土等安全管理表（既存盛土等カルテ）の一括登録（アップロード）を行う。

#### 機能要件

・許可申請や届出による工事完了前の盛土等情報に加え、既存盛土調査や規制区域指定時届出により把握した既存盛土等の情報について、管内における全ての盛土等情報を一覧表示すること。

・情報項目については、画面上で表示、非表示（情報項目の折り畳み表示）ができるようにすること。

・管理番号を選択すると、個別盛土等安全管理表（既存盛土等カルテ：様式1～8、不法・危険盛土等カルテ）が表示されること。

・個別盛土等安全管理表は、閲覧、編集、登録、Excel出力でき、編集、登録した内容は管内盛土等情報一覧表に反映すること。

・個別盛土等安全管理表において、個別盛土等に紐づく図面や写真等を管理すること。

・既存盛土調査により別に複数の個別盛土等安全管理表を作成・更新した場合に、本システムへの個別盛土等安全管理表に一括登録（アップロード）できること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑4　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 管理番号 | 盛土等ごとの管理番号 |
| 2 | 土地情報 | 土地の所在地（都道府県、市町村、字等） |
| 3 | 盛土等情報 | 盛土等の面積、盛土等の高さ、造成年代、原地盤勾配等 |
| 4 | 既存盛土等分布調査 | 規制区域指定前後、盛土等の抽出元、各種指定等、関係法令・条例等 |
| 5 | 応急対策の必要性判断 | 現地確認の可否、現地確認状況、応急対策の必要性、応急対策の実施状況等 |
| 6 | 安全性把握調査の優先度評価 | 保全対象との離隔、盛土等の状況（盛土等の変状の有無、擁壁等の変状の有無、湧水等の有無、災害防止措置の十分性、その他）、優先度区分、特記事項等 |
| 7 | 安全性把握調査 | 地盤調査（土質試験、地表面からの地下水位）、安定計算（常時、地震時）、崩壊のおそれ等 |
| 8 | 経過観察 | 経過観察区分、前回経過観察（調査年月日、経過観察結果、引継事項、経過観察後の優先度区分）、次回経過観察予定等 |
| 9 | 不法・危険盛土等への対処 | 行政指導（年月日、状況）、行政処分（年月日、状況）、行政代執行（年月日、状況）、刑事告発（年月日、状況）等 |

### 検索機能

#### 機能概要

・許可申請案件や管内盛土等情報の検索を行い、検索結果を一覧で表示する。

#### 機能要件

・盛土等の管理番号や受付番号、許可申請・届出年月日、種別、行為の種類、住所、申請者名、申請IDのほか、対応状況等についての入力欄や選択、検索ボタンを表示すること。

・検索種目の入力や選択後に検索ボタンのクリックにより、入力・選択された内容に基づき、検索結果を一覧で表示すること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑5　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 管理番号 | 盛土等ごとの管理番号 |
| 2 | 受付番号 | 受付時の番号 |
| 3 | 許可申請・届出年月日 | 許可申請・届出年月日 |
| 4 | 種別 | 許可申請、届出等 |
| 5 | 行為の種類 | 盛土・切土、土砂の堆積 |
| 6 | 住所 | 土地情報（都道府県、市町村、字等） |
| 7 | 申請者名 | 申請者氏名、届出者氏名 |
| 8 | 申請ID | 申請ごとのID |
| 9 | 対応状況 | 受付、未確認、確認済、審査中、許可等のステータス |

### 施行状況集計機能

#### 機能概要

・盛土規制法に基づく事務の施行状況について、年度毎の集計を行う。

・施行状況調査の各様式に従い、集計した結果を出力する。

#### 機能要件

・データベースに登録されている情報から、許可等の事務の施行状況等について、施行状況調査の各様式に従い、許可件数や面積等の実績を年度毎に集計すること。

・施行状況調査の様式1-1盛土・切土、様式1-2土石の堆積、様式2面積別許可等、様式3監督処分、様式4災害防止措置に従い、集計した結果を表示するとともに、Excel出力すること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑6　データ項目：様式1-1　盛土・切土

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 宅地造成等工事規制区域 | ・件数・土地の面積・土地の面積のうち盛土又は切土した土地の面積・盛土のタイプ別件数（盛土に限る）平地盛土、腹付け盛土、谷埋め盛土別・渓流等への該当件数・渓流等への該当件数うち　高さ15m超件数・擁壁適用件数・崖面崩壊防止施設適用件数・排水施設適用件数・政令第20条第1項に基づく措置適用件数 |
| 1 | ①法第12条［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 2 | ②法第15条第１項（協議）［協議申請、協議成立、取下げ］ |
| 3 | ③法第15条第２項（開発許可みなし）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 4 | ④法第16条（変更許可）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 5 | ⑤法第17条（完了検査）［完了検査申請、検査済証交付、検査不合格］ |
| 6 | ⑥法第18条（中間検査）［中間検査申請、検査済証交付、検査不合格］ |
| 7 | ⑦法第21条（届出）［第1項、第3項、第4項］ |
| 特定盛土等規制区域 |
| 8 | ⑧法第27条（届出）［届出、勧告］ |
| 9 | ⑨法第30条（許可）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 10 | ⑩法第34条第１項（協議）［協議申請、協議成立、取下げ］ |
| 11 | ⑪法第34条第２項（開発許可みなし）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 12 | ⑫法第35条（変更許可）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 13 | ⑬法第36条（完了検査）［完了検査申請、検査済証交付、検査不合格］ |
| 14 | ⑭法第37条（中間検査）［中間検査申請、検査済証交付、検査不合格］ |
| 15 | ⑮法第40条（届出）［第1項、第3項、第4項］ |

表 5‑7　データ項目：様式1-2　土石堆積

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 宅地造成等工事規制区域 | ・件数・土地の面積・土石の堆積をした土地の面積・土石の堆積の最大堆積高さ（5m以上件数、5m未満件数）・勾配1/10超への措置の適用件数・地盤改良等の措置の適用件数・空地の設置の適用件数・雨水等排水の措置の適用件数・土砂流出防止措置の適用件数・危害防止措置の適用件数 |
| 1 | ①法第12条［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 2 | ②法第15条第１項（協議）［協議申請、協議成立、取下げ］ |
| 3 | ③法第15条第２項（開発許可みなし）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 4 | ④法第16条（変更許可）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 5 | ⑤法第17条（完了確認）［確認申請、確認済証交付、確認不合格］ |
| 6 | ⑥法第21条（届出）［第1項］ |
| 特定盛土等規制区域 |
| 7 | ⑦法第27条（届出）［届出、勧告］ |
| 8 | ⑧法第30条（許可）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 9 | ⑨法第34条第１項（協議）［協議申請、協議成立、取下げ］ |
| 10 | ⑩法第34条第２項（開発許可みなし）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 11 | ⑪法第35条（変更許可）［許可申請、許可、不許可、取下げ］ |
| 12 | ⑫法第36条（完了確認）［確認申請、確認済証交付、確認不合格］ |
| 13 | ⑬法第40条（届出）［第1項］ |

表 5‑8　データ項目：様式2　面積別許可等

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 宅地造成等工事規制区域 | 宅地造成又は特定盛土等に関する工事（面積別）、件数・盛切面積・500m2以内・500m2超1,500m2以内・1,500m2超3,000m2以内・3,000m2超10,000m2以内・10,000m2超 |
| 1 | ①法第12条（許可）※許可 |
| 2 | ②法第15条第１項（協議）※協議成立 |
| 3 | ③法第15条第２項（開発許可みなし）※許可 |
| 4 | ④法第16条（変更許可）※許可 |
| 特定盛土等規制区域 |
| 5 | ⑤法第27条（届出）※届出 |
| 6 | ⑥法第30条（許可）※許可 |
| 7 | ⑦法第34条第１項（協議）※協議成立 |
| 8 | ⑧法第34条第２項（開発許可みなし）※許可 |
| 9 | ⑨法第35条（変更許可）※許可 |
| 宅地造成等工事規制区域 | 土石の堆積に関する工事（面積別）件数・堆積面積・500m2以内・500m2超1,500m2以内・1,500m2超3,000m2以内・3,000m2超10,000m2以内・10,000m2超 |
| 10 | ⑩法第12条（許可）※許可 |
| 11 | ⑪法第15条第１項（協議）※協議成立 |
| 12 | ⑫法第15条第２項（開発許可みなし）※許可 |
| 13 | ⑬法第16条（変更許可）※許可 |
| 特定盛土等規制区域 |
| 14 | ⑭法第27条（届出）※届出 |
| 15 | ⑮法第30条（許可）※許可 |
| 16 | ⑯法第34条第１項（協議）※協議成立 |
| 17 | ⑰法第34条第２項（開発許可みなし）※許可 |
| 18 | ⑱法第35条（変更許可）※許可 |

表 5‑9　データ項目：様式3　監督処分等

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | ①法第20条/第39条（監督処分）第１項（許可取消し）第２項（工事施行停止）第２項（災害防止措置）第３項（使用禁止又は制限）第３項（災害防止措置）第４項（弁明の機会を与えない）第５項第１号（緩和代執行）第５項第２号（略式代執行）第５項第３号（特別緊急代執行） | 宅地造成等工事規制区域：件数特定盛土等規制区域：件数造成宅地防災区域：件数 |
| 2 | ②法第22条第２項/第41条第２項/第46条第２項（勧告）擁壁のみ排水施設のみ擁壁と排水施設その他 |
| 3 | ③法第23条第１項/第42条第１項/第47条第１項（改善命令）擁壁のみ排水施設のみ擁壁と排水施設その他 |
| 4 | ④法第23条第２項/第42条第２項/第47条第２項（改善命令）擁壁のみ排水施設のみ擁壁と排水施設その他 |
| 5 | ⑤法第24条/第43条（立入検査）第20条（監督処分）関係第23条（改善命令）関係 |
| 6 | ⑥法第25条/第44条（報告の徴取）報告の徴取 |

表 5‑10　データ項目：様式4　災害防止措置

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 対象期間開始前（前年度末）時点で災害防止措置が完了していない件数（①） | 宅地造成等工事規制区域：勧告、命令、行政指導各件数特定盛土等規制区域：勧告、命令、行政指導各件数造成宅地防災区域：勧告、命令、行政指導各件数 |
| 2 | 調査対象期間内（本年度内）に新たに災害防止措置について発令した件数（②） |
| 3 | 調査対象期間内（本年度内）に災害防止措置が完了した件数（③） |
| 4 | 調査対象期間後（本年度末）時点で災害防止措置が完了していない件数（①＋②－③） |

### 盛土等通報一覧表示機能

#### 機能概要

・盛土等通報画面（一般住民向け機能）から送信された盛土等の通報内容を表示する。

#### 機能要件

・盛土等通報フォームで入力された通報内容を一覧表示すること。

・新たに通報あった場合、一覧表の中で当該通報をハイライトするとともに、管理自治体に通知メールが送信されること。

・各通報を選択すると、入力された通報内容の詳細を確認、対応状況について入力できること。

・盛土の位置は地図ポータル画面から確認できること。

・個人情報は、管理自治体のユーザのうち、特定のユーザIDのみ閲覧できること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑11　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 通報者 | 通報者の氏名、メールアドレス、電話番号等 |
| 2 | 通報内容 | 盛土発見日時、盛土の位置、盛土の状況 |
| 3 | 盛土等の写真 | 写真ファイル等 |

### 通知機能

#### 機能概要

・トップ画面（申請者・一般住民）において、管理自治体から周知したい情報（規制区域の指定日や必要な届出の期限日など）を表示させる。

・ログイン申請者毎に異なる申請者メニュー一覧画面において、管理自治体から当該申請者に向けた通知（許可証等の管理自治体からの発行や次回定期報告期限等の備忘お知らせなど）を表示させる。併せて、当該申請者に対し、登録されたメールアドレスに通知を送付する。

#### 機能要件

・トップ画面（申請者・一般住民）において、一般情報を掲載できるお知らせ欄を設けること。

・申請者メニュー一覧画面において、当該申請者のみに通知するお知らせ欄を設けること。

・申請者メニュー一覧画面におけるお知らせ欄に掲載した通知内容は、更新する毎に、当該お知らせ欄を閲覧できる申請者の登録メールアドレスに送付できるようにすること。

・お知らせ欄には、追記した事項毎に年月日を付記すること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑12　データ項目

| No | データ項目 | データの内容 |
| --- | --- | --- |
| 1 | ユーザID | ログインユーザのID |
| 2 | テキストデータ | お知らせの内容を定義する。 |

### データ管理機能

#### 機能概要

・入力されたデータや、図面、添付書類、取得した各種データを管理する。

・盛土等情報の公開・非公開を管理する。

#### 機能要件

・ユーザからの入力内容や各種申請内容等のデータや、図面、添付書類、取得した各種データを管理することができること。

・データベースはリレーショナル・データベースとし、効率的な運用と拡張性が図れる構造とすること。

・各項目の各種データの公開・非公開を利用者の種類によって設定できること。

・上記に関して、各種データの公開設定が一覧で確認できること。

・案件、項目を選択した上で、Excel出力できること。

・システム管理者が盛土等情報の公開・非公開を設定できるものとする。

#### データ項目

6．データベース整備項目で示すデータ項目をテーブルで管理する。

### ログイン管理機能

#### 機能概要

・システムの操作を行うユーザを管理する。

・ユーザのアクセス権限を管理する。

・各機能（データ取得、入力、申請等）に関するログを出力し、ディスクに格納する。

#### 機能要件

・利用者が新規ユーザ登録できること。

・システム管理者がユーザ情報の登録・編集・削除及利用権限の管理を行うことができること。

・ID・パスワードにより認証を行うこと。

・パスワードを半角英数字と記号を組合せて10文字以上とし、リセットする機能を備えること。

・ログイン時のパスワードはマスク表示すること。

・ユーザごとに参照、編集可能なデータ、項目をコントロールできること。

・ユーザ情報を一覧で出力できること。

・各機能（データ取得、入力、申請等）に関するログを出力できること。

・周辺自治体・基礎自治体に対して、本システムの利用範囲や共有情報の設定ができること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑13　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 所属 | 部署名（班名等）、事業者名等 |
| 2 | ログイン権限 | 管理者、自治体、申請者等 |
| 3 | ユーザID | ログインユーザのID |
| 4 | パスワード | ログインパスワード（半角英数字と記号を組合せて10文字以上） |
| 5 | ログ | アクセスログ（成功、失敗、ユーザID、パスワード、ログイン日時、WEBブラウザ、OS等） |

## 周辺自治体・基礎自治体向け機能

### 地図表示機能

#### 機能概要

・地図の拡大縮小、移動ができる。背景地図を切り替える。

・盛土規制法に基づく規制区域等の区域情報をレイヤ表示する。

・地図上に、管理自治体にて情報共有設定された管内の盛土等情報を表示する。

#### 機能要件

・各レイヤの凡例を表示すること。

・各レイヤの表示・非表示をチェックボックスで選択でき、重ねて表示できること。

・表示地図の縮尺を拡大・縮小できること。

・表示地図を任意の方向に移動できること。

・背景地図として地理院地図や管理自治体が保有している地図が表示されること。

・背景地図を標準地図、航空写真等に切り替えができること。

・盛土規制法に基づく宅地造成等工事規制区域や特定盛土等規制区域等の区域情報レイヤを地図上に表示できること。

・盛土規制法に基づく許可・届出盛土等、既存盛土等、不法・危険盛土等のレイヤを地図上に表示できること。

・当該盛土等をオンマウスした際、強調表示するとともに、当該盛土等の概略情報を吹き出し等でポップアップ表示すること。

・当該盛土等を選択した際、強調表示するとともに、当該盛土等が許可申請や届出案件の場合には許可申請案件進捗管理一覧画面に、既存盛土等の場合には個別盛土等安全管理表（既存盛土等カルテ、不法・危険盛土等カルテ）画面に移動すること。

・既存盛土については、既存盛土等調査内において安全性把握調査の優先度評価を行った場合に、当該優先度に応じて盛土等を色分け表示できること。

・管理自治体で設定された公表案件、公表情報項目のみ表示されること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑14　データ項目

| No | データ項目 | データの内容 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 背景地図 | 背景地図（標準地図、航空写真、白地図等）を表示する。 |
| 2 | 宅地造成等工事規制区域 | 宅地造成等工事規制区域のポリゴンデータ |
| 3 | 特定盛土等規制区域 | 特定盛土等規制区域のポリゴンデータ |
| 4 | 行政界 | 行政界のポリゴンデータ |
| 5 | 許可盛土等 | 許可盛土のポリゴンデータもしくはポイントデータ |
| 6 | 届出盛土等 | 届出盛土のポリゴンデータもしくはポイントデータ |
| 7 | 既存盛土等 | 既存盛土のポリゴンデータもしくはポイントデータ |
| 8 | 既存盛土等の優先度評価 | 既存盛土の優先度評価のポリゴンデータもしくはポイントデータ |
| 9 | 不法・危険盛土等 | 不法・危険盛土のポリゴンデータもしくはポイントデータ |

### 進捗確認機能

#### 機能概要

・申請、許可状況の進行状況を一覧表示する。

#### 機能要件

・各申請に対して、進捗状況を一覧表示できること。

・帳票プレビューは別ウインドウで表示すること。

・帳票毎に出力するファイル形式を選択・設定できること。

・管理自治体で設定された案件、情報項目のみ表示されること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑15　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 管理番号 | 盛土等ごとの管理番号 |
| 2 | 対応状況 | 受付、審査中、許可等のステータス |
| 3 | 公表日 | 公表した年月日 |
| 4 | 許可申請・届出年月日 | 許可申請・届出年月日 |
| 5 | 許可年月日 | 許可年月日 |
| 6 | 受付番号 | 受付番号 |
| 7 | 種別 | 許可申請、届出等 |
| 8 | 行為の種類 | 盛土・切土、土砂の堆積 |
| 9 | 工事施工者の氏名又は名称 | 工事施工者の氏名又は名称（個人名や会社名等） |
| 10 | 土地の所在地 | 土地の住所 |
| 11 | 工事着手（予定）年月日 | 工事着手（予定）年月日 |
| 12 | 工事完了（予定）年月日 | 工事完了（予定）年月日 |
| 13 | 定期報告 | 定期報告の年月日、未実施等 |
| 14 | 次回定期報告 | 次回定期報告予定の年月日 |
| 15 | 中間検査 | 中間検査の年月日、未実施、要不要等 |
| 16 | 完了検査 | 完了検査の年月日、予定年月日等 |
| 17 | 備考 | 共有・確認しておくべき事項 |

### 検索機能

#### 機能概要

・管理自治体から周辺自治体・基礎自治体に対して公表設定された案件の中から、許可申請案件や管内盛土等情報の検索を行い、検索結果を一覧で表示する。

#### 機能要件

・盛土等の管理番号や許可申請・届出年月日、種別、行為の種類、住所、申請者名、申請IDのほか、対応状況等についての入力欄や選択、検索ボタンを表示すること。

・検索種目の入力や選択後に検索ボタンのクリックにより、入力・選択された内容に基づき、検索結果を一覧で表示すること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑16　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 管理番号 | 盛土等ごとの管理番号 |
| 2 | 許可申請・届出年月日 | 許可申請・届出年月日 |
| 3 | 種別 | 許可申請、届出等 |
| 4 | 行為の種類 | 盛土・切土、土砂の堆積 |
| 5 | 住所 | 土地情報（都道府県、市町村、字等） |
| 6 | 申請者名 | 申請者氏名、届出者氏名 |
| 7 | 申請ID | 申請ごとのID |
| 8 | 対応状況 | 受付、審査中、許可等のステータス |

### 管内盛土等情報閲覧機能

#### 機能概要

・周辺自治体・基礎自治体が把握しなければならない管内の盛土等の情報を一覧表示する。

#### 機能要件

・許可申請や届出による工事完了前の盛土等情報に加え、既存盛土調査や規制区域指定時届出により把握した既存盛土等の情報について、管内における管理自治体で設定された盛土等情報、情報項目のみ表示されること。

・情報項目については、画面上で表示、非表示（情報項目の折り畳み表示）ができるようにすること。

・盛土等情報は、閲覧のみとすること（編集、削除等はできない）。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑17　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 管理番号 | 盛土等ごとの管理番号 |
| 2 | 土地情報 | 土地の所在地（都道府県、市町村、字等） |
| 3 | 盛土等情報 | 盛土等の面積、盛土等の高さ、造成年代、原地盤勾配等 |
| 4 | 既存盛土等分布調査 | 規制区域指定前後、盛土等の抽出元、各種指定等、関係法令・条例等 |
| 5 | 応急対策の必要性判断 | 現地確認の可否、現地確認状況、応急対策の必要性、応急対策の実施状況等 |
| 6 | 安全性把握調査の優先度評価 | 保全対象との離隔、盛土等の状況（盛土等の変状の有無、擁壁等の変状の有無、湧水等の有無、災害防止措置の十分性、その他）、優先度区分、特記事項等 |
| 7 | 安全性把握調査 | 地盤調査（土質試験、地表面からの地下水位）、安定計算（常時、地震時）、崩壊のおそれ等 |
| 8 | 経過観察 | 経過観察区分、前回経過観察（調査年月日、経過観察結果、引継事項、経過観察後の優先度区分）、次回経過観察予定 |
| 9 | 不法・危険盛土等への対処 | 行政指導（年月日、状況）、行政処分（年月日、状況）、行政代執行（年月日、状況）、刑事告発（年月日、状況）等 |

## 申請者向け機能

### 許可申請書入力・申請機能

#### 機能概要

・各種許可申請・届出に係る情報を入力する。

・入力内容をチェックし、申請・提出を行う。

#### 機能要件

・各種許可申請・届出に必要な情報を入力できること。

・入力が必須の項目には「必須」と表示すること。

・入力に関する補足事項があれば、テキストで注意書きを表示すること。

・入力項目は各種様式に従って表示すること。

・申請書・届出書への添付書類をPDFで添付できること。

・入力途中に内容を一時保存でき、再ログイン後に途中段階から再開できること。

・内容確認のため、申請内容のプレビュー表示が可能であること。

・申請に係るオンラインマニュアルや申請方法を参照できること。

・許可後に変更がある場合、修正し再度許可申請できること。

・各種様式について申請、届出された場合、管理自治体のメニュー一覧画面に通知表示される。

・以下の様式の内容が入力、PDF出力できること。

　　　【許可申請】宅地造成及び特定盛土等

　　　　・様式二新規許可申請

　　　　・様式七変更許可申請

・様式十三中間検査申請

・様式九完了検査申請

【許可申請】土石の堆積

・様式四新規許可申請

・様式八変更許可申請

・様式十一確認申請

【届出】特盛区域内

・様式十九特盛区域の届出（宅地造成及び特定盛土等）

・様式二十特盛区域の届出（土石の堆積）

・様式二十一特盛区域の変更届出（宅地造成及び特定盛土等）

・様式二十二特盛区域の変更届出（土石の堆積）

【届出】区域指定時

・様式十五区域指定時の届出（宅地造成及び特定盛土等）

・様式十六区域指定時の届出（土石の堆積）

【工事の標識】

・様式二十三工事の標識（宅地造成及び特定盛土等）

・様式二十三工事の標識（土石の堆積）

【その他】

・定期報告（任意様式）

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑18　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 申請番号 | 申請番号、日時、種別、申請様式等 |
| 2 | 申請内容 | 入力画面で入力された情報等（各様式に従う） |
| 3 | 添付ファイル | 許可申請・届出に必要な書類（PDF、画像等） |

### 様式出力機能

#### 機能概要

・入力されたデータをもとに各様式をPDF出力する。

#### 機能要件

・以下の様式がPDF出力できること。

　　　【許可共通】

　　　　・様式6許可証

　　　【許可申請】宅地造成及び特定盛土等

　　　　・様式2新規許可申請

　　　　・様式7変更許可申請

・様式13中間検査申請

・様式14中間検査合格証

・様式9完了検査申請

・様式10検査済証

【許可申請】土石の堆積

・様式4新規許可申請

・様式8変更許可申請

・様式11確認申請

・様式12確認済証

【届出】特盛区域内

・様式19特盛区域の届出（宅地造成及び特定盛土等）

・様式20特盛区域の届出（土石の堆積）

・様式21特盛区域の変更届出（宅地造成及び特定盛土等）

・様式22特盛区域の変更届出（土石の堆積）

【届出】区域指定時

・様式15区域指定時の届出（宅地造成及び特定盛土等）

・様式16区域指定時の届出（土石の堆積）

【工事の標識】

・様式23工事の標識（宅地造成及び特定盛土等）

・様式24工事の標識（土石の堆積）

・様式は出力前に画面で印刷イメージを確認でき、印刷ページを指定できること。またPDF形式でダウンロードできること。

#### 帳票

・帳票は各様式に従って出力する。

### 進捗確認機能

#### 機能概要

・申請、許可状況の進行状況を表示する。

#### 機能要件

・各申請に対して、進捗状況を表示できること。

・帳票プレビューは別ウインドウで表示すること。

・帳票毎に出力するファイル形式を選択・設定できること。

・ログインしたユーザが申請した申請情報のみ閲覧できること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑19　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 申請情報 | 申請番号、申請日時、種別、申請様式等 |
| 2 | 申請内容 | 入力画面で入力し申請した情報（各様式に従う） |
| 3 | 対応状況 | 申請中、審査中等の対応状況、進行状況等 |

## 一般住民向け機能

### 地図表示機能

#### 機能概要

・地図の拡大縮小、移動ができる。

・背景地図を切り替える。

・盛土規制法に基づく規制区域等の区域情報をレイヤ表示する。

・地図上に、管理自治体で公表設定された管内の盛土等情報を表示する。

#### 機能要件

・各レイヤの凡例を表示すること。

・各レイヤの表示・非表示をチェックボックスで選択でき、重ねて表示できること。

・表示地図の縮尺を拡大・縮小できること。

・表示地図を任意の方向に移動できること。

・背景地図として地理院地図や管理自治体が保有している地図が表示されること。

・背景地図を標準地図、航空写真等に切り替えができること。

・盛土規制法に基づく宅地造成等工事規制区域や特定盛土等規制区域等の区域情報レイヤを地図上に表示できること。

・盛土規制法に基づく許可・届出盛土等、既存盛土等、不法・危険盛土等のレイヤを地図上に表示できること。

・当該盛土等をオンマウスした際、強調表示するとともに、当該盛土等の概略情報を吹き出し等でポップアップ表示すること。

・管理自治体で設定された公表案件、公表情報項目のみ表示されること。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑20　データ項目

| No | データ項目 | データの内容 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 背景地図 | 背景地図（標準地図、航空写真、白地図等）を表示する。 |
| 2 | 宅地造成等工事規制区域 | 宅地造成等工事規制区域のポリゴンデータ |
| 3 | 特定盛土等規制区域 | 特定盛土等規制区域のポリゴンデータ |
| 4 | 行政界 | 行政界のポリゴンデータ |

### 盛土等情報一覧表示機能

#### 機能概要

・管理自治体で公表設定された管内の盛土等情報を一覧表示する。

・一般住民向けへのお知らせを表示する。

#### 機能要件

・許可盛土、既存盛土、危険盛土等情報のうち、管理自治体で公表された管内の情報のみ一覧で表示する。

・一般住民向けへのお知らせを表示できる。

・管理番号等をクリックすると、地図上の当該盛土の位置へ画面移動する。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑21　データ項目：許可盛土等情報

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 行為の種類 | 盛土・切土、土砂の堆積 |
| 2 | 工事施工者の氏名又は名称 | 工事施工者の氏名又は名称（個人名や会社名等） |
| 3 | 土地の所在地 | 土地の住所 |
| 4 | 工事着手（予定）年月日 | 工事着手（予定）年月日 |
| 5 | 工事完了（予定）年月日 | 工事完了（予定）年月日 |

表 5‑22　データ項目：既存盛土等情報

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 土地情報 | 土地の所在地（都道府県、市町村、字等） |
| 2 | 盛土等情報 | 盛土等の面積、盛土等の高さ、造成年代、原地盤勾配等 |

表 5‑23　データ項目：危険盛土等情報

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 土地情報 | 土地の所在地（都道府県、市町村、字等） |
| 2 | 盛土等情報 | 盛土等の面積、盛土等の高さ、造成年代、原地盤勾配等 |

### 盛土等通報機能

#### 機能概要

・盛土等の通報内容を入力し、管理自治体へ送信する。

#### 機能要件

・盛土等通報フォームは、盛土等の発見日時、盛土等の位置、盛土等の状況の必要な情報とともに、通報者の氏名、メールアドレス、電話番号、盛土等の写真を任意で入力し、管理自治体へ送信できること。

・入力項目に合わせて入力可能な文字以外が入力された場合、エラー表示すること。

・入力エラーがあった場合に、ユーザに対してエラー内容をテキストで表示すること。

・盛土等通報フォームは送信前に入力内容を確認できること。

・SSLによる暗号化を行うこと。

#### データ項目

以下のデータ項目をテーブルで管理する。

表 5‑24　データ項目

| No | データ種別 | データ項目 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 通報者 | 通報者の氏名、メールアドレス、電話番号等 |
| 2 | 通報内容 | 盛土等の発見日時、盛土等の位置、盛土等の状況等 |
| 3 | 盛土等の写真 | 写真ファイル等 |

# データベース整備項目

本書における盛土等情報管理システムでは、入出力画面で必要となる項目をデータベースで管理することとなるが、データベースに整備する盛土等情報に関するデータ項目を下表に示す。

データベース整備に当たっては、法定事項を必須とし、その他、データ項目として整備することが望ましい項目や、自治体によって整備することが考えらえる項目を示すので、自治体の運用に合わせて適宜追加すること。

また、システム構築時にデータベース構成を検討すること。

なお、下表及び別紙２においては、公表データ項目も併せて整理しているため、データ公表に当たって参考にされたい）。

データ項目整備レベル

　◎：全国共通で整備すべき項目（法定事項）

　○：整備することが望ましい項目（技術的助言）

　△：自治体によって整備することが考えられる項目（参考）

公表データ項目

　◎：公表しなければならない項目（法定事項）

　○：周辺自治体へのみ情報共有することが望ましい項目

　△：自治体によって公表することが考えられる項目

表 6‑1　データベース整備項目（1/2）



表 6‑2　データベース整備項目（2/2）

